

『4 大学共同開催 MDASH 導入・発展ワークショップ』議事録

(1) 概要

日時	2014年03月14日(木) 10:00~12:00
場所	神奈川工科大学 K3号館1階 3101教室
出席者	湘南工科大学 情報学科・齋藤様/教務課・石川様 東京工芸大学 教務課・齋藤様 東洋英和女学院大学 学生支援課・穴井様 神奈川工科大学 情報教育研究センター・西村, 阿久澤, 中尾, 前田

(2) 議事

出席者からの報告	
<ul style="list-style-type: none">● 神奈川工科大学<ul style="list-style-type: none">➢ MDASH 認定内容の紹介<ul style="list-style-type: none">◇ リテラシーレベル◇ 応用基礎レベル◇ 課題● 湘南工科大学<ul style="list-style-type: none">➢ AI リテラシーレベル認定に向けた取り組み<ul style="list-style-type: none">◇ メディア授業(オンデマンド等)の活用<ul style="list-style-type: none">● 数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアムの教材活用● 課題● 東京工芸大学<ul style="list-style-type: none">➢ 工学部と芸術学部の連携による MDASH 認定➢ 課題● 東洋英和女学院大学<ul style="list-style-type: none">➢ リベラルアーツのためのデータリテラシー➢ 課題	
ディスカッションの内容	
<ul style="list-style-type: none">● 編入生を本プログラムの対象とするか<ul style="list-style-type: none">➢ 学則との関係➢ 特色ある授業をおこなっているからこそその読み替えの難しさ● 修了時期を単位取得後とするか, 卒業時とするか, また, 認定証を発行すべきか<ul style="list-style-type: none">➢ コストの問題➢ 就職活動時期との関係● モデルカリキュラムの改訂について<ul style="list-style-type: none">➢ 生成 AI についてどう教えていくべきか➢ 情報 I との対応付けをどうしていくか● モデルカリキュラムや MDASH 認定要件の策定動向に関する情報収集について● 市販の教材コンテンツの活用について● 経常費補助金調査について<ul style="list-style-type: none">➢ 申請要件のポイント	